

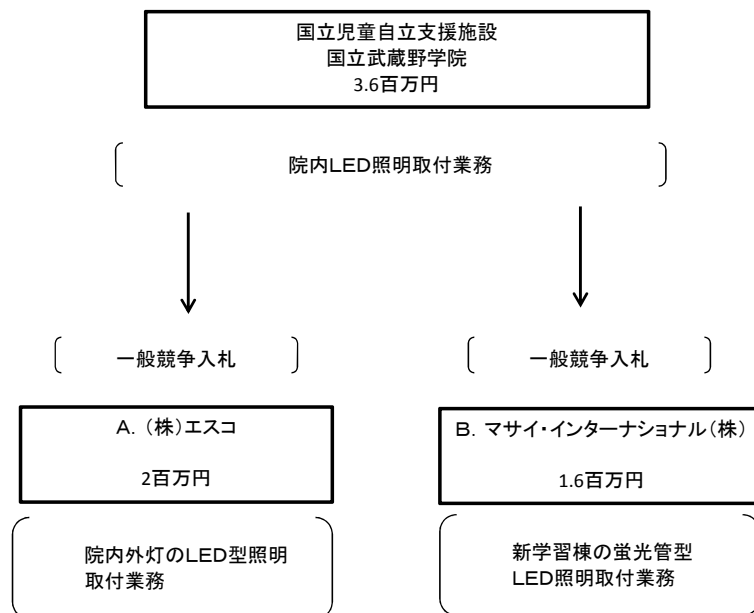
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

<b>事業名</b>	国立更生支援機関施設整備に必要な経費		<b>担当部局庁</b>	雇用均等・児童家庭局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	大正8年度		<b>担当課室</b>	家庭福祉課		小野 太一		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	VI-4-1 児童虐待防止や配偶者による暴力被害者等への支援体制の充実を図ること				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	厚生労働省組織令第135条		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	厚生労働省組織令に基づき設置されている国立児童自立支援施設(国立きぬ川学院、国立武蔵野学院)の施設整備を目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	児童福祉法等に基づき、不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、将来社会の健全な一員となり得るよう自立を支援する国立児童自立支援施設において、入所児童の処遇等に必要な施設整備を行う。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	97	49	7			
	執行額	75	39	4				
	執行率(%)	77.3%	80.0%	50.1%				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	国立児童自立支援施設における、建物の改修及び修繕等に要する経費であるため、定量的な目標を示す事は不可能である。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	改修・修繕等施行件数		活動実績 (当初見込み)	件	2 ( 2 )	3 ( 3 )	2 ( 2 )	0 ( 0 )
			算出根拠		-			
<b>単位当たりコスト</b>	-		(円/ )					
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	0	0	-				
	計	0	0					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	施設の中でも特に電力使用量が多い建物の蛍光灯のLED化であり、夏季等の節電対策に効果がある。厚生労働省組織令に基づき設置されている国立児童自立支援施設の施設整備であり、国費の投入が必要。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	厚生労働省組織令に基づき設置されている国立児童自立支援施設の施設整備であり、国が実施すべきものである。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	施設の中でも特に電力使用量が多い建物の蛍光灯のLED化であり、夏季等の節電対策に効果があるため優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	随意契約を行っているが、予算決算及び会計令第99条の規定により少額の随意契約が認められているため問題ない。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	施設の整備に必要な経費に限定しており、支出の都度、施設の庶務課で、支出内容等の確認を行っている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	一般競争入札を実施した結果、契約額が予定を下回ったため。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	入所児童及び施設職員が日々使用するものであり、十分に活用されている。	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検結果	国立児童自立支援施設において、予算決算及び会計令の規定に基づき支出先の選定等を実施し、官房会計課により、工事の進捗状況や工事内容の確認を実施するとともに、竣工時における検査を実施している。 各点検項目による評価も妥当と考えられ、活動実績についても、平成22年度2件、平成23年度3件、平成24年度2件と、毎年必要な改修・修繕等を計画的に行っているところであり、国立児童自立支援施設における入所児童の処遇向上の観点から、平成26年度以降も引き続き、必要な設備の改修や更新などを実施する必要がある。					
	外部有識者の所見					
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	0633	平成23年	0573	平成24年	0510	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)エスコ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費	院内外灯のLED型照明取付業務	2			
計		2	計		0
B.マサイ・インターナショナル(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費	新学習棟の蛍光管型LED照明取付業務	1.6			
計		1.6	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エスコ	院内外灯のLED型照明取付業務	2	7	42.2%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	マサイ・インターナショナル(株)	新学習棟の蛍光管型LED照明取付業務	1.6	5	59.2%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					